

# サーバリックスを 接種された方へ

監修

自治医科大学産婦人科学講座 教授  
日本産婦人科医会 常務理事(がん部会)  
鈴木 光明 先生

竹本小児科医院 院長  
日本小児科医会 常任理事  
竹本 桂一 先生



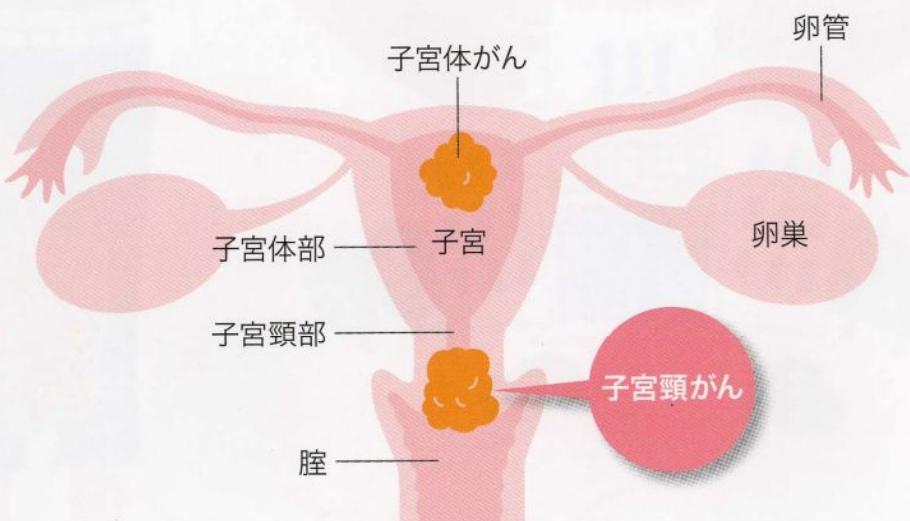
グラクソ・スミスクライン株式会社

# 子宮頸がんは 子宮頸部にできるがんです。

子宮頸がんは、子宮頸部(子宮の入り口)にできるがんです。

子宮頸がんは、初期の段階では自覚症状がほとんどないため、しばしば発見が遅れてしまいます。がんが進行すると不正出血や性交時の出血などがあります。

## ( 子宮頸がんの部位 )

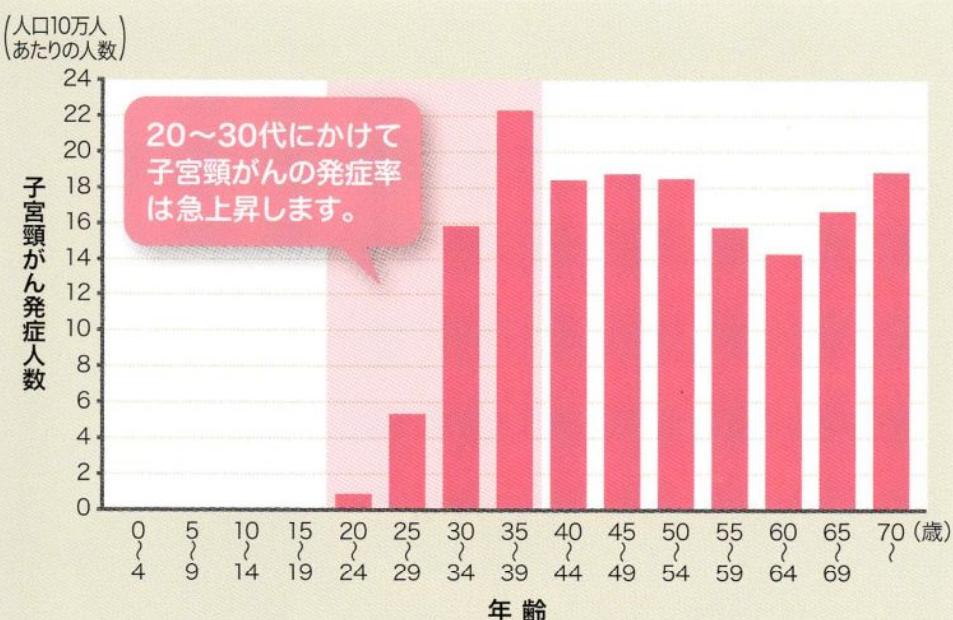


## 子宮頸がんは 20~30代で急増しています。

子宮頸がんは若い世代に多いがんで、20~30代で急増しています。全世代では乳がんの次に多いがんですが、20~30代のがんの中ではもっと多く、日本では年間約15,000人<sup>\*</sup>の女性が発症していると報告されています<sup>1)</sup>。

\*上皮内がんを含む

### ( 日本人女性における子宮頸がんの発症状況 (2001年) )



国立がんセンターがん対策情報センター、人口動態統計(厚生労働省大臣官房統計情報部編)より作図

1)2008年人口動態統計(厚生労働省大臣官房統計情報部編)より算出

# 子宮頸がんは 発がん性HPVの感染が原因です。

子宮頸がんは、ほとんどが発がん性ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が原因となって発症します。発がん性HPVは性行為により感染しますが、特別な人だけが感染するのではなく、多くの女性が一生のうちに一度は感染するごくありふれたウイルスです。

発がん性HPVには、いくつかのタイプがあり、その中でもHPV 16型、18型は子宮頸がんから多くみつかる発がん性HPVです。

## ( 日本人子宮頸がん患者からみつかる発がん性HPV )



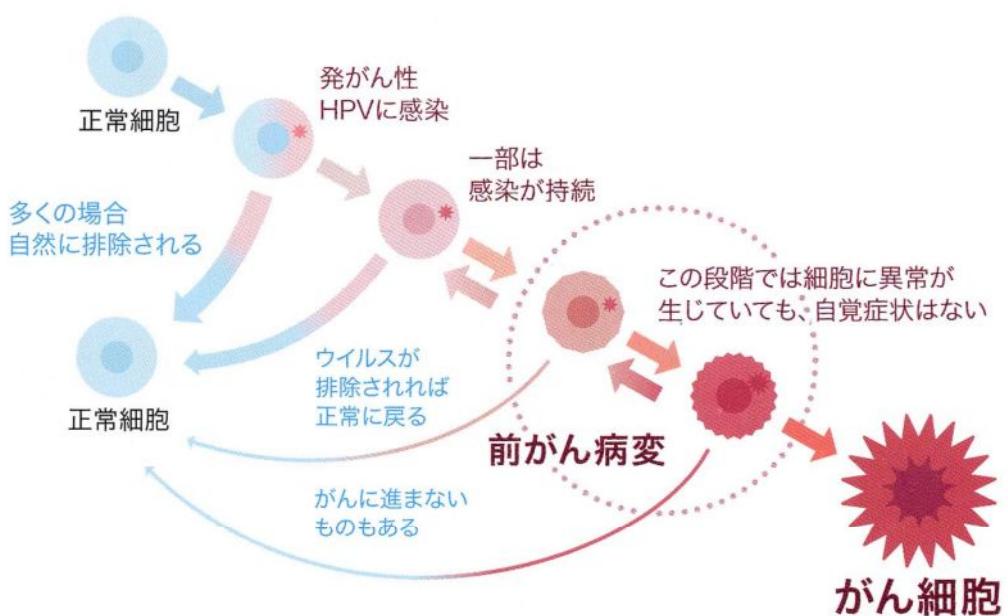
1) Onuki M et al.: Cancer Sci 100(7):1312-1316, 2009

## 発がん性HPVの感染が長く続くと 子宮頸がんになることがあります。

発がん性HPVに感染しても多くの場合、感染は一時的で、ウイルスは自然に排除されます。しかし、ウイルスが排除されずに長い間感染が続くと、一部は前がん病変(がんになる前の異常な細胞)となり、数年から十数年かけて子宮頸がんを発症する場合があります。

ウイルスは一度感染すると二度と感染しないという印象があるかもしれません。発がん性HPVの場合は、感染の機会があれば繰り返し何度も感染してしまいます。

### ( 発がん性HPV感染とがん細胞への変化 )

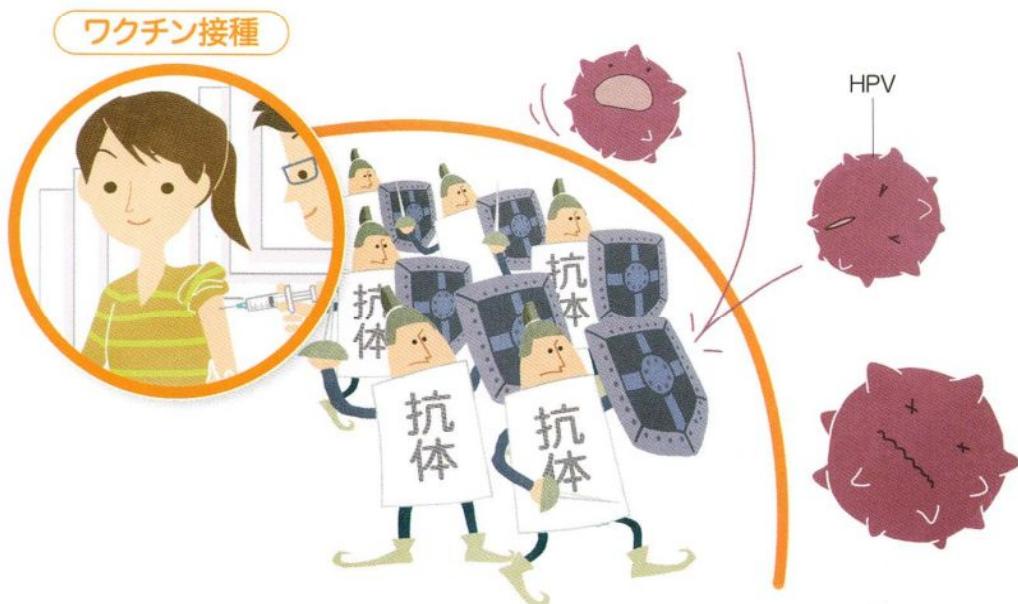


# サーバリックスは、発がん性HPVの感染を防ぐワクチンです。

サーバリックスは、特に子宮頸がんから多くみつかるHPV 16型と18型の感染をほぼ100%防ぐことができます。

サーバリックスの予防効果は、これまでに6.4年間続くことが確認されていますが、今後も経過観察を続けることにより、さらなる延長も期待されます。

## ( サーバリックスの効果 )

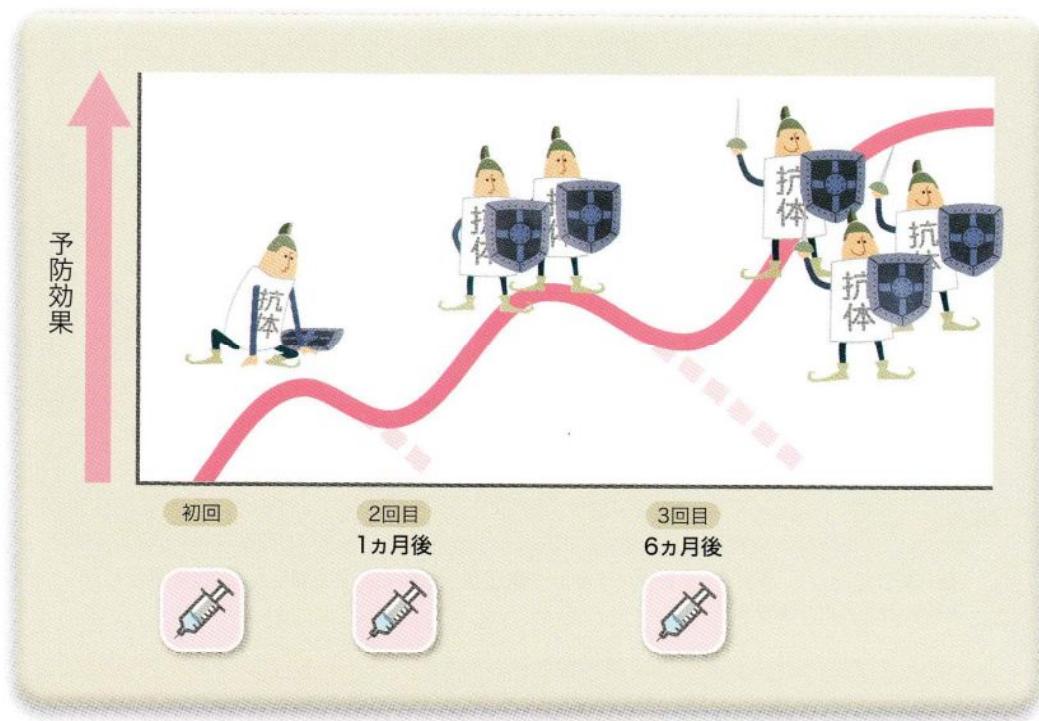


ワクチンを接種すると、抗体ができます。  
抗体は、ウイルスと戦って、ウイルスの感染を防ぎます。

## 十分な効果を得るために 3回の接種が必要です。

サーバリックスは初回接種、初回接種から1ヵ月後、初回接種から6ヵ月後の3回、腕の筋肉内に注射します。3回接種することで十分な予防効果が得られるため、きちんと最後まで接種することが重要です。

### ( 接種スケジュールと感染予防効果 )



## 接種後の症状について

サーバリックスを接種した後に、注射した部分が腫れたり痛むことがあります。このような痛みや腫れは、体内でウイルス感染に対して防御する仕組みが働くために起こりますが、通常は数日間程度で治ります。気になる症状があれば、先生にご相談ください。

### ( 主な副反応 )

#### ● 頻度10%以上

かゆみ、注射部分の痛み・赤み・腫れ、  
胃腸症状(吐き気、嘔吐、下痢、腹痛など)、  
筋肉の痛み、関節の痛み、頭痛、疲労

#### ● 頻度1~10%未満

発疹、じんましん、注射部分のしこり、  
めまい、発熱、上気道感染

#### ● 頻度0.1~1%未満

注射部分のピリピリ感／ムズムズ感

#### ● 頻度不明

失神・血管迷走神経発作  
(息苦しい、息切れ、動悸、気を失うなど)



重い副反応として、まれに、アナフィラキシー様症状(血管浮腫・じんましん・呼吸困難など)があらわれることがあります。

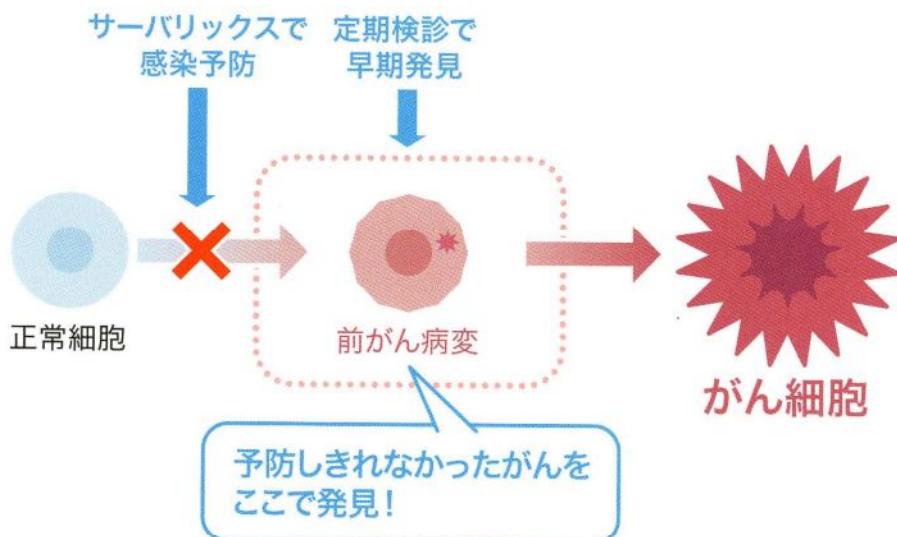
接種後1週間は症状に注意し、強い痛みがある場合や  
痛みが長く続いている場合など、  
気になる症状があるときはご相談ください。

## サーバリックスを接種しても定期的な子宮頸がん検診は必要です。

サーバリックスは、HPV 16型と18型の感染は予防しますが、すべての発がん性HPVの感染を予防できるわけではありません。また接種前に感染している発がん性HPVを排除したり、発症している子宮頸がんや前がん病変(がんになる前の異常な細胞)の進行を遅らせたり、治療することはできません。サーバリックスを接種しても定期的に、子宮頸がん検診を受けましょう。

子宮頸がんは長期間かけて発症する病気であり、早期に発見すればがんになる前に治療が可能です。サーバリックスの接種と検診で、子宮頸がんからより確実にあなたの体を守りましょう。

### ( 子宮頸がん検診による早期発見 )



サーバリックス接種後も、定期的に子宮頸がん検診を受けましょう!

# 注意

## ( 接種後の注意 )

- 接種後に、重いアレルギー症状が起こることもあるので、接種後はすぐに帰宅せず、少なくとも30分間は安静にしていてください。
- 接種後は、接種部位を軽くおさえ、揉まないようにしてください。
- 接種後は、接種部位を清潔に保ちましょう。
- 接種後丸1日は、過度な運動を控えましょう。
- 接種当日の入浴は問題ありません。



## ( その他の注意 )

- 3回の接種の途中で妊娠した場合には、その後の接種について先生にご相談ください。

## 次回からの接種を忘れないために

### 接種時期お知らせメール配信登録

サーバリックスは3回接種することが大切です。ワクチン接種時期を忘れないようにメールでお知らせすることができますので、次の接種時期のお知らせメールを希望される方は下記よりご登録をお願いします。

URL <http://allwomen.jp>



### ( 携帯用カード )

サーバリックスの接種後の注意や接種時期を記録できる携帯用カードです。持ち歩いていつでも見られるようにしておくと安心です。

サーバリックス接種カード

接種スケジュール		
	接種日	接種施設名
初回		
2回目		
3回目		

十分な予防効果を得るために3回の接種が必要です。

氏名

# サーバリックス接種カード

## 接種スケジュール

	接種日	接種施設名
初回		
2回目		
3回目		

十分な予防効果を得るために3回の接種が必要です。

氏名

気になる症状があれば先生にご相談ください

- サーバリックスを接種した後に接種した部分が腫れたり痛むことがあります。
- 接種後は、接種部位を軽くおさえ、揉まないようにしてください。
- 接種後は、接種部位を清潔に保ちましょう。
- 接種後丸1日は、過度な運動を控えましょう。
- 接種当日の入浴は問題ありません。
- 20歳をすぎたら、定期的に子宮頸がん検診を受けましょう。
- 3回接種の途中で妊娠した場合には、その後の接種について先生にご相談ください。

接種時期お知らせメール配信登録

<http://allwomen.jp>



●医療機関名